


# くすりのしおり・注射版

2008年7月改訂(第2版)

<p><b>この薬の名前は</b></p>	<p>・商品名: <b>エピペン注射液0.15mg</b></p>	<p>・商品名:Epipen Injection 0.15mg ・一般名:アドレナリン Adrenaline</p> 
<p><b>この薬の働きは</b></p>	<p>・ 蜂刺され、食物、薬物などによる急なアナフィラキシー反応の症状を緩和します。 * 蜂刺され、食物、薬物などによるアレルギーを治すものではありません。</p>	
<p><b>注射の前に確認すること</b></p>	<p>・ <b>次のような人は使用前に主治医に相談してください。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 以前に薬を飲んで、または注射を受けて、発しんやかゆみなどがでたことがある。</li> <li>・ 以前にアドレナリンの注射を受けて、発しんやかゆみなどがでたことがある。</li> <li>・ ピロ亜硫酸塩を含む薬を飲んで、または注射を受けて、発しんやかゆみなどがでたことがある。</li> <li>・ 以前に交感神経作動薬を飲んで、または注射を受けて、発しんやかゆみなどがでたことがある。</li> <li>・ 現在、以下の病気にかかっている。 動脈硬化症、甲状腺の機能が低い、糖尿病、不整脈、精神神経症、コカイン中毒</li> <li>・ 体重が15kg未満である、または30Kg以上である。</li> <li>・ ハロタンなどのハロゲン含有吸入麻酔薬、または抗精神病薬、α遮断薬を使っている。</li> <li>・ 妊娠または妊娠している可能性がある、授乳中である。</li> <li>・ 他に薬を使っている場合（薬局で買った薬も）</li> </ul> <p>・ <b>この注射を行う期間:</b>1回投与の注射剤です。</p> <p>・ <b>注射の方法:</b>黒い先端を太ももの前外側に、強く押し付けることにより、筋肉内に注射します。注射終了後、注射したところを数秒間もんでください。この注射を行うタイミングは、一般的に、急なアレルギー反応（アナフィラキシーなど）の兆しや症状を感じたときに投与しますが、具体的な注射方法等については、主治医にお聞きください。</p> <p>・ <b>その他:</b>使用時まで灰色の安全キャップは取り外さないでください。</p>	
<p><b>副作用について</b></p>	<p><b>薬は人によって、目的の効果以外に、望ましくない作用が出る場合があります。</b> <b>◎次のような症状に気づいたら、すぐに主治医や薬剤師、看護師に申し出てください:</b> 〈肺水腫〉体動時の動悸、呼吸困難、起坐呼吸（横になるより坐っている時に呼吸が楽になる）、吐き気、嘔吐、頻脈、ピンク色の泡沫状の痰 〈呼吸困難〉呼吸をしにくい 〈心停止〉脈拍数の増加、不整脈、動悸、胸が苦しいまたは圧迫される感じ</p> <p><b>◆次のような症状に気づいたら、早めに主治医や薬剤師、看護師に相談してください:</b> <b>◇上記のほかにも次のような副作用がでることがあります:</b> 〈心悸亢進〉動悸 〈頭痛〉 〈めまい〉 〈不安〉 不安や落ち着かない感じ 〈振戦〉 手足の震え 〈過敏症状〉 〈悪心・嘔吐〉 〈熱感〉 〈発汗〉</p> <p>・ <b>他にもからだの異常を感じたら、主治医や薬剤師、看護師に相談してください。</b></p>	
<p><b>注射のあとに注意すること</b></p>	<p>・ この薬剤は、緊急時の治療の補助をするものであり、医療機関の治療の代わりになるものではありません。注射後は、直ちに医師の診療を受けてください。</p> <p>・ 注射後も薬液の大部分が注射器内に残っていますが、針が出ていれば薬剤が投与されています。また、薬液が残っていても再度注射することはできません。</p> <p>・ 誤って指または手などに注射した場合、痛みを感じて、蒼白になることがあります。直ちに最寄りの医療機関を受診してください。</p>	
<p><b>その他</b></p>	<p>・ 指示された指導・注意を守り、日頃から使用方法等を練習しておいてください。</p> <p>・ この薬剤は光で分解しやすいため、冷所または日光の当たる高温下を避け、携帯用ケースで15～30℃の状態 で保存してください。</p> <p>・ 有効期限に注意してください。また、薬液が変色していたり、沈殿物がみつかつたりした場合には使用しないでください。</p> <p>・ 飛行機内に持ち込む場合は、所持品検査時のトラブルを避けるため、予約時に持ち込む旨連絡することをお奨めします。</p> <p>・ 危険ですので、絶対に分解をしないでください。</p>	
<p><b>主治医の連絡先</b></p>		<p><b>薬局の連絡先</b></p>

\*ここには、知っておいていただきたい主な事柄だけが書いてあります。更にくわしく知りたい時は、主治医や薬剤師、看護師におたずねください。